

七飯町のとりくみ ゆめ・赤松街道

七飯町のとりくみ

■ ゆめ・赤松街道 赤松街道を愛する会

一般国道5号赤松街道は、1857年に当時の箱館奉行支配頭栗本瀬兵衛が故郷佐渡から取り寄せた赤松の種子を七飯の官園で育成し、育った若木を1862年に旧道に移植したのが始まりとされています。

北海道の厳しい自然環境下で生育し、100年以上地域に親しまれてきたこの「赤松並木」の保護と育成に努めているのが、「赤松街道を愛する会」です。

毎年、町民の皆さんらを招き、赤松に「こも」と言われるワラなどを編んだむしろを巻き、冬期間を利用して害虫等を薬剤を使用せずに捕まえるという駆除方法を体験いただくということも行っています。



※写真は、こも巻き及び清掃活動の様子

■ 活動場所



① お問い合わせ先

函館道路事務所
電話番号: 0138-49-2631